

区民の皆様へ

三輪地区



# 住民自治協議会だより



第36号

平成28年 9月15日発行

発行者 三輪地区住民自治協議会会長 徳武 康夫  
事務局 三輪支所内 電話 225-9567 FAX 225-9647  
E-mail: miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp  
HP: <http://www.miwajichikyo.com/index.html>

## 区民広場部会

### 地域の音楽祭 三輪地区ふれあいコンサート 開催

7月3日（日）三輪小学校体育館で「三輪地区ふれあいコンサート」が開催されました。コンサートも回を重ね今回で7回目となります。

三輪地区にゆかりのある8つの団体に出演して頂き、園児から小学生、中学生、短大生、成人と幅広い構成で合唱や演奏をして頂きました。

雨模様で蒸し暑い日でしたが、出演者を含め約650名の来場者があり、三輪地区の音楽文化を一緒に楽しむことができました。

出演して頂いた皆さんは次のとおりです。

- 1 湯谷小学校合唱団
- 2 三輪保育園
- 3 久野香代子
- 4 三輪小学校吹奏楽団
- 5 吹奏楽団“夢”
- 6 三輪小学校合唱団
- 7 柳町中学校室内楽部
- 8 長野県短期大学 ウィンドオーケストラ



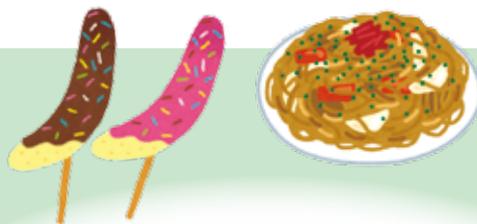
歌とダンスからJAZZ、室内楽、吹奏楽と幅広く素晴らしい音楽を地域の皆さんと大いに楽しむことができました。

## 三輪地区ひまわり広場

### 三輪自治協の秋祭り 子供から大人までみんなで楽しもう!!

**日にち** 10月30日（日）  
（当初計画より1週間前倒しになっています。）

**場所** 三輪公民館、支所、駐車場



バザーも予定していますので  
提供品のご協力をよろしくお願ひします。  
（詳細は別途周知させていただきます。）

## 総務(区長)部会

### 地域間交流事業

平成28年度の新規事業として小田切住民自治協議会との地域間交流事業を開始しました。5月14日に徳武会長以下理事会メンバー19名で小田切地区を訪問して顔合わせを行いました。今後は、ひまわり広場での小田切地区で採れた野菜等の産直販売及び各種の交流事業を計画しています。



▲小田切地区 小野平わらび園(標高約1,000m) わらび狩り風景

### 人権教育・男女共同参画推進事業

7月20日に松代福祉寮(児童養護施設)の現地視察・研修を実施しました。参加者は21名。併せて、象山下壕の視察・研修も実施しました。

## 健康・福祉部会

### 「認知症サポーター養成講座」 開催される

#### ～知れば安心 認知症～

7月19日(火)に「認知症サポーター養成講座」が開かれました。参加者は67名と用意したテキストが足りなくなるほどでした。関心の高さを改めて実感しました。



▲寸劇でわかりやすく

脳の細胞の変化(脳の細胞がゆっくりと死んで脳が萎縮する)が引き起こす認知症ですが、その原因によって病名や症状も異なりますが、共通して言えることは、周囲の人が感じる以上に本人は不安やとまどいを常に感じている、という事です。大事なのは、その不安やとまどいを少しでもやわらげてあげる事です。言葉かけも、ゆっくり、やさしく、はっきりと、を心がけましょう。でもこれらの事は、家族など身近な人ほど様々な思いがあるがゆえに、難しい面もあります。今表れている言動・行動に向き合い、受け入れて、以前は…、他の人は…、と比べる事をしない。自尊心を傷つけない対応。それが認知症の人と自然に、穏やかに暮らしていく上でのヒントになるのではないのでしょうか。このような事例も、寸劇を交え分かりやすく説明していただきました。皆さんも共感した様子でした。

一方、街でそのような方を見かけたら、決して後ろから声をかけず、一旦追い越して、正面からやさしく、にこやかに話しかけることが大事だそうです。

地域の取り組みとしては、認知症の方やそれを支える方が気軽に集える場「認知症オレンジカフェ」があります。残念ながら三輪地区にはまだありませんが、実現すれば当事者の方達にとって心強いものとなるでしょう。



▲真剣に耳を傾ける参加者

講座終了後、サポーターの印としてオレンジリングを手渡され、更に気持ち引き締められました。「認知症サポーター」とは特別な何かをする人ではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、対応する「応援者」です。認知症の人、認知症でない人も、笑顔で元気に暮らせる地域にしていきたいと思います。

なお、10月12日(水)三輪地区住民福祉大会では「認知症の課題を自身の事として捉える」をテーマに講演会を計画しております。詳細につきましては10月の回覧をご覧ください。

## 安全・安心・防災部会

### 防犯指導員研修会の開催

7月11日（月）に、平成28年度三輪地区防犯指導員研修会が開催されました。各区防犯指導員総勢99名のうち53名の方が出席されました。

特殊詐欺被害の実態について、長野中央警察署生活安全第一課の今博子係長にお話をいただきました。減らない特殊詐欺被害に、どうしてあんな手口に引っ掛かってしまうのだろうか、自分だけは絶対に大丈夫だと信じている人が多いと思われませんが、そんな方々の中から現実に被害が出ているのだそうです。詐欺の手口はどんどん進化しています。過信は禁物です。

続いて、長野県くらし安全・消費生活課の松原寛課長補佐に、電話による特殊詐欺模擬対応を行っていただきました。犯人役を演じた松原課長補佐が、参加者による被害者役を言葉巧みにATMに誘導する保険還付金詐欺の応答場面が展開されました。特殊詐欺を疑ってはみても、いざとなると断ることの難しさを実感しました。適当な断りの言葉が出てこなかったら電話を切ってしまう方がいいのですが。

三輪地区の安全と安心を確保するために、今後も地道な防犯活動を推進していきます。



▲防犯指導員研修会

## 教育・文化部会

### 教養文化講座

### 善光寺を歩く

平成28年7月9日 午前9:45~11:30

あいにくの雨の中でしたが65名の方が参加しました。

相原先生の挨拶の後、テキストを基に説明をしていただきました。

#### 三尊像

- ・甲斐善光寺 非常に大きい（1195年 417cm）
- ・法隆寺献納（28cm）・円覚寺（神奈川県・1271年・42cm・善光寺仏の基本系）
- ・阿弥陀三尊像 47cm 両脇侍の手重ね、右手が上で間に薬と玉があるという。
- ・並び配置 通例の逆で左が阿、右が吽となっている。

#### 堂照坊（仁王門前の東）

- ・庚申堂には青面金剛像が二体あり、堂の向拝の欄干には一対の龍がいる。
- ・笹字名号と親鸞額の文字が面白い。

#### 世尊院（釈迦堂）本尊銅造釈迦涅槃像

- ・北枕で西向きに両足をそろえている。
- ・七重の布団の上に寝ている。



▲世尊院（釈迦堂）前にて

#### 鐘楼

- ・長野冬季オリンピックで開会を告げた。
- ・柱が6本あるのは珍しく、南無阿弥陀仏の6字の名号を表している。
- ・歯痛の獅子（左手を口に入れている。）、唐獅子、象、麒麟の彫刻があり、阿形吽形となっている

その他、本堂の霊獣、東側の彫刻（唐獅子、猿、象、虎、麒麟など）の説明がありました。

閉講式を行い、大月副会長のお礼の言葉をいただき終了しました。すばらしい教養文化講座となりました。

## これからの講座等のご案内 (9月から10月)

9月15日 (木)	子どもと親の育ち合いサロン 健康・福祉部会
9月20日 (火)	いきいき講座 健康・福祉部会 料理講習会
9月26日 (月)	健康・福祉部会 美和神社宵祭り巡回指導 教育・文化部会

10月3日 (月)	ごみ集積場巡回指導 環境・美化部会
10月6日 (木)	子どもと親の育ち合いサロン 健康・福祉部会
10月15日 (土)	キッズ体験活動 教育・文化部会
10月18日 (火)	運動講習会 健康・福祉部会
10月24日 (月)	料理講習会 健康・福祉部会 三輪地区ごみゼロ運動日
10月30日 (日)	環境・美化部会 ひまわり広場 区民広場部会

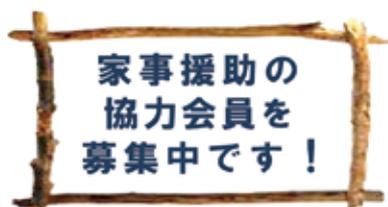


三輪地区にお住まいの皆さん！

## 地域たすけあい事業

ご存知ですか？

**家事援助** 身の回りの家事に関する  
お手伝いをします。



20代～70代まで、  
幅広～く、男女協力会員さんをお待ちしています。



お年寄りや障がい者の方々が、  
日常生活で困った時に、  
地域住民の自発的参加による  
有償のたすけあい活動によって、  
身のまわりの家事援助や  
外出のお手伝いなどを行う  
**支え合いの事業**です。

- ★ 住居の掃除
- ★ 生活必需品の買物
- ★ 通院・外出介助
- ★ 草取り … etc.



## 福祉移送

歩行困難な方の通院・  
リハビリ施設等への  
送迎を行っています。

◆ お問い合わせ

☎ 232-2225 山口まで

三輪地区住民自治協議会の  
ホームページとフェイスブックを  
ご覧になりましたか。

ホームページを開くと三輪小学校の  
ホームページも見ることができます。

アドレス <http://www.miwajichikyo.com/index.html>

